

三鷹市立第一中学校（技術・家庭）科 授業改善推進プラン

3 指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充・発展指導計画
第1学年	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の実態を見ると、「ものづくり」の経験はあるが、製作の工程における道具の適切な使い方や知識については、不十分であり、製作にかかわる器具等の使用法の知識や技能の習熟が課題 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人が学習の目当てをもって取り組む態度を育てる指導の工夫。 	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な製品の製作を通して、材料にあった道具を用いて加工できるように題材の工夫・改善を行う。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日々の授業において、学習の目標を明確に示すとともに、目標達成に向けて自分が努力できる内容を考えさせるようにする。 	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒が関心や技能に応じて、加工の難易度を選べるような教材の工夫を行う。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実習レポートを作成させ発展的な課題や反省点などに気づくよう、指導を行う。習熟度が不足している生徒は個別に指導する。
第2学年	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報モラルについての指導が、教科書を用いた指導だけでは不十分であり、情報モラル育成に向けての指導の工夫が課題である。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理の領域における学習において、生徒が主体的に参加する意欲・態度を育てる指導の工夫。 	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報モラルについて、インターネットを用いてWebページを検索させたり、教科書以外の資料を活用する。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実習を通して、学習への関心・意欲を高めるよう、グループ編成の工夫、役割分担の工夫、レポートの評価などを通して性別にかかわらず学習に主体的に参加できるようにする。 	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報モラルについて、従来より多く指導の時間を取るように、指導計画に組み込む。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭の協力を仰ぎ、授業での復習やさらに進んだ調理のメニューなど、家庭で家族と共に学習する機会をもつ。
第3学年	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業時数が少なくなったことにより、「ものづくり」に対して十分に充実感を持たせられるような題材に取り組む時間が取れない。このギャップをうめる教材の工夫が必要である。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育の学習への興味・関心、特に男子生徒の関心を高めるための指導の工夫 	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 短時間で製作可能な題材で、なおかつ生徒が意欲的に取り組める題材・教具の工夫を行う。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者から保育に関する情報を得て学習を進めるような学習展開の工夫を行う。内容や仕掛けを創意工夫をさせ、幼児向けの絵本を製作させる。 	<p>【技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発展的な課題については、選択の時間に取り組ませる。授業においては基礎・基本の定着のために個別を主とした補充指導を行う。 <p>【家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発展的な課題については、選択の時間に取り組ませる。